

第1回最上地区放課後子ども指導者等研修会

「気になる子への理解と保護者支援」

発達障がいをもつ子どもたちと関わる上で、どのような支援や配慮が必要なのでしょうか。発達障がいの特性を学び、子どもたちに寄り添った支援のあり方について理解を深めます。

講師



山形県立保健医療大学

特任教授 **佐竹 真次 氏**

〈プロフィール〉

1980～83年 千葉県立印旛養護学校教諭。1989年に筑波大学大学院博士課程心身障害学研究科修了。東京学芸大学附属養護学校教諭を経て、1997年から山形県立保健医療大学教授、2021年から同大学特任教授。1998～2018年 県内中学校スクールカウンセラー。山形県特別支援連携協議会委員、日本発達心理学会代議員、日本臨床発達心理士会東北支部長。

日時・会場

- ▶ 令和6年 **6月18日(火)**
10:00～12:00 (会場受付 9:45～)
- ▶ 最上総合支庁 5階講堂
(新庄市金沢字大道上 2034)

対象

- ▶ 市町村教育委員会及び児童福祉主管課
放課後児童対策パッケージ担当者
- ▶ 放課後子ども教室・児童クラブ関係者
- ▶ 放課後等デイサービス関係者
- ▶ 小中学校教員 等

申込方法

- ▶ 裏面の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。
- ▶ 申込締切：**6月4日(火)**

問い合わせ

- ▶ 最上総合支庁子ども家庭支援課
子育て支援・女性青少年担当 成澤
- ▶ TEL：0233-29-1221